

第2回「日本語体験コンテスト in プノンペン」

2014年8月28日（木）に第2回「日本語体験コンテスト」をプノンペンで開催致しました。プノンペンはカンボジアの行政、文化、経済の中心地で、プノンペンという名はクメール語で「ペン夫人の丘」という意味だということです。当日はモンスーンの蒸し暑い気候の中、100名近くの参加者を迎え行われました。

日時 2014年8月28日（木）
開催地 カンボジア・プノンペン市 インターコンチネンタルホテル
後援 日本国文部科学省
在カンボジア日本国大使館
全日本空輸株式会社バンコク支店
協賛 株式会社 共立メンテナンス



◆コンテストではまず菊川長徳理事長から開会の辞を述べられ、予選会が開始されました。日本の文化や社会に関する問題が出題され、参加者の皆さんは真剣に集中して問題に取り組んでおりました。



受付では日本の大学パンフレットが人気



真剣に聞いて考えます



うーん・・・

◆100名の中から上位15名の予選通過者が発表され本選会に進みました。本選会のスピーチでは、大変緊張した様子で発表した参加者もありましたが、皆さん短時間では語り尽くせない想いを伝えたいという強い気持ちで臨んでいました。



日本語で一生懸命スピーチします！



がんばれ！

◆その後、メコン大学の皆様がアトラクションを披露してくださいました。演目はカンボジア伝統舞踊と、AKB48の「恋するフォーチュンクッキー」を元気よく演じてくれました。



息の合った演技を見せてくれました



キメポーズ！



一般財団法人 共立国際交流奨学財団 〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-18-8
TEL : 03-5295-0205 FAX : 03-5295-0206 Email : kif-info@dormy.co.jp URL : www.kif-org.com

第2回 「日本語体験コンテスト in プノンペン」

◆続いて表彰式が行われ、ご来賓の在カンボジア日本国大使館二等書記官阿部佳裕様、審査委員長北原賢三先生から、参加者の皆様全員に暖かいお言葉を頂きました。
いよいよ日本体験旅行に参加できる入賞者が発表となり、入賞者の5名に賞状が授与されました。感動して涙を流す入賞者もいっしょり、印象的なとても表彰式となりました。



ご来賓在カンボジア日本国大使館二等書記官
阿部様ご挨拶



北原審査委員長講評



菊川理事長より入賞者へ賞状の授与

◆入賞者の皆様にはこの体験旅行を通じて日本を実感、体験して理解を深めてもっと日本を好きになっていただきたいと思います。また、惜しくも入賞できなかった皆さんも更に勉強を続けてまたぜひチャレンジしてください！カンボジアの皆さんの日本への熱い想いに触れることのできた素晴らしいコンテストでした。また来年もよろしくお願い致します。



前列左より 永井実行委員、樋口先生 (メコン大学)、土井先生 (CBTC 校長)、菊川実行委員長、北原審査委員長、森先生 (共立財団日本語学院)
後列左より SEM SOKLENG、CHAN SOPHEAKTRA、CHEY SOMALA、KIN MANET、SEU SONGHY

入賞者名簿

氏名	フリガナ	在籍学校 (日本語学校)
CHAN SOPHEAKTRA	チャン ソペトラー	Camed Business 大学 2 年在学中 (CJCC)
CHEY SOMALA	チェイ ソマラー	カンボジア大学 3 年在学中 (CJCC)
SEU SONGHY	スー ソンヒー	PPIU 大学 2 年在学中 (タヤマ学校)
KIN MANET	キン マネット	王立プノンペン大学 1 年在学中 (CBTC)
SEM SOKLENG	セム ソクレン	PPI 大学 2 年在学中 (CBTC)

